

1. 化学品及び会社情報

ハイブラック・S

製造会社：株式会社アイソレート化学研究所

東京都稲城市矢野口1666番地

販売会社：株式会社オーデック

東京都品川区東五反田3-14-13 高輪ミュージズビル

TEL 03-6447-7461

FAX 03-6447-7405

E-mail info@audec.co.jp

改定日：2022年7月25日

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性：	爆発物	区分に該当しない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	区分に該当しない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	区分に該当しない
	自然発火性液体	区分に該当しない
	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	区分に該当しない
	水反応可燃性化学品	区分に該当しない
	酸化性液体	区分に該当しない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	区分に該当しない
	金属腐食性化学品	区分に該当しない
	鈍性化爆発物	区分に該当しない
健康に対する有害性：	急性毒性（経口）	区分4
	急性毒性（経皮）	区分に該当しない
	急性毒性（吸入）	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	区分1
	眼に対する重篤な損傷性／目刺激性	区分1
	呼吸器感作性または皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分1（呼吸器）硝酸として
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（呼吸器）硝酸として

誤えん有害性

分類できない

ラベル要素

絵表示又はシンボル：



注意喚起語：

危険

危険有害性情報：

飲み込むと有害

重篤な皮膚の薬傷および眼の損傷

呼吸器の障害

長期にわたる、または反復ばく露による呼吸器の障害

注意書き：

取扱い後は手を良く洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

粉じんまたはミストを吸入しないこと。

保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。

すぐに水で数分間洗うこと。

汚染した衣類を再使用する場合には洗濯すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

すぐに救急の医療処置を受けること。

眼に入った場合：すぐにみずで数分間洗うこと。コンタクトレンズを

着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

医療処置を受けること。

ばく露またはその懸念がある場合：すぐに救急の医療処置を受けること。

気分が悪い時は、診察を受けること。

施錠して保管すること。

内容物／容器は規則に従って廃棄すること。

外 観

緑色又は青色の液体

に お い

ナシ

火災・爆発性

ナシ

有 害 性

皮膚や粘膜に炎症を起こす場合もある

3.組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化 学 名

第一燐酸ソーダ

燐 酸

硝 酸

含 有 量

4-8%

2.5-5%

5-10%

化審法番号	1-497	1-422	1-394
CAS No.	7558-80-7	7664-38-2	7697-37-2

4.応急措置

皮膚に付いた場合	: 直ちに流水で洗い流す
目に入った場合	: 直ちに流水で 15 分以上洗眼し、医師の診断を受ける
飲み込んだ場合	: 直ちに吐き出させた後、医師の診断を受ける

5.火災時の措置

: 不燃性

6.漏出時の措置

: 流出を防ぎ、なるべく回収する
: 回収には取扱いの注意を参照する

7.取扱い及び保管上の注意

- 1) この製品を使用する時は、保護メガネ、保護マスク、ゴム手袋、作業着を使用してください
- 2) 眼、皮膚に触れた時は、水でよく洗ってください
- 3) 容器は丁寧に取扱い、衝撃による損傷を防いでください
- 4) 取扱い後は、手洗い及びうがいをしてください
- 5) 直射日光を避け、冷暗所に保管してください
- 6) 漏出しないように流出防止装置を設けてください

8.ばく露防止及び保護措置

取り扱い場所の近くに洗眼及び洗浄のための設備を設置する	
排気換気装置を設置する	
管理濃度	: 製品情報なし
許容濃度	: 製品情報なし
保護具	: 保護メガネ、保護マスク、ゴム手袋、作業着を使用してください

9.物理的及び化学的性質

比重	1.104-1.108 (28℃)
pH	3.0 以下

10.安定性及び反応性

安定性	: 通常の使用では安定
反応性	: 通常の使用では安定
避けるべき条件	: 加熱したり、火の元の近くに置かない

11.有害性情報

刺 激 性	: 皮膚や粘膜に刺激がある場合がある
感 触 性	: 炎症や湿疹、発疹が起こる場合がある
毒性症状	: 経口摂取は、経口及び食道に刺激し、胃腸の不調の場合がある

12.環境影響情報

: データナシ

13.廃棄上の注意

そのまま廃棄せず、知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』に従って廃棄する。

14.輸送上の注意

運搬に関しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、
荷崩れの防止を確実に行う 国連番号：3264 国連分類：8

15.適用法令

毒物劇物取締法	: 非該当
水質汚濁防止法	: 水素イオン濃度
労働安全衛生法	: 第57条の2（名称などを通知すべき有害物質）
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	

16.その他

記載内容は危険有害な化学物質について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う
事業者提供されるものです。記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するもの
ではありません。取扱いには御使用者各位の責任において活用されるようお願いします
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません